



アスパラ通信

最上校ふれあい通信

【教育スローガン】

どの生徒も伸ばす、
伸びる生徒はさらに伸ばす。

『トピックス』新型コロナの影響で就職活動停滞が懸念される中、最上校は順調に内定を頂いています。体調を崩して文化祭欠席を余儀なくされた仲間をリモート出演させる生徒の優しさがその源です。



1 文化祭・レクリエーション大会

10月10日(土)。午前中、文化祭(生徒会・クラス企画の発表)を行いました。当日まで力を合わせて企画の準備を行い、発表する生徒はとても楽しそうに顔を輝かせ、校長先生と養護教諭の真木先生によるサプライズオンステージでも合いの手を入れながら声援を送り、大いに盛り上げてくれました!

午後のレクリエーション大会では、全校生徒が赤組と青組に分かれ学年の垣根を越えて声を掛け合い、協力して各種競技に取り組みました。

コロナ禍で運動会が中止になるなど、生徒だけでなく保護者の方々も楽しむ機会が少ない現状を踏まえ、担当する先生方も学校生活を充実させようと奮闘してくださっています。今回の行事も大切な思い出の一つになれば幸いです。

HPへの動画掲載に向けて、生徒自ら編集作業に取り組むなどコロナ禍ならではの活躍機会も増えています。間もなく掲載予定ですので、是非楽しみにお待ちください。

《目次》

- 1 文化祭・レク大会
- 2 3年生「社会人準備」
- 3 2年生「就労体験」
- 4 1年生「企業見学」
- 5 山形のSPAシャリストに聞く
- 6 全国小規模校サミット
- 7 「絆プロジェクト」PV撮影
- 8 同窓会関連情報
- 9 最上校農園感謝祭
- 10 HP紹介
- 11 お勧め本

【編集者コラム】

2 3 年生「社会人準備」

順調に進路実績をおさめている3年生は卒業後の社会人生活に備えて多様な活動を展開しています。例えば、主権者としての自覚を高める「選挙講話」や、就職後のトラブル解消対策としての「労働講話」など、県選挙管理委員会や新庄労働基準監督署の方々から丁寧に説明して頂きました。宗教の意義や人としてのあり方について町内の御住職からお聞きし、精神修行として座禅も体験させて頂いています。

昨年まで校外施設で実施していたテーブルマナー講座を屋外BBQ実施訓練に変更するなど、「with コロナ」と呼ばれる今後の社会に、応じて活躍できる人材育成を意識しながら、今後も様々な企画が計画される予定です。



3 2 年生「就労体験」

11月10日～12日の3日間、地域企業の皆様に御協力賜りインターシップを実施しました。

生徒たちは将来の就職を見据えて、製造、建築、介護、行政等幅広い分野で就労体験させて頂き、貴重な時間を過ごすことができました。翌14日早朝、昇降口で検温していると、以前より元気な声で「おはようございます」と挨拶し、「楽しかった」「とても優しく指導して頂いた」と皆満足そうに教えてくれました。

コロナ感染防止対策等受入先の皆様には例年以上にご負担をおかけしたものと推察され、改めて御礼申し上げます。



4 1 年生「企業見学」

11月12日(木)、1学年は最上ふれあい学園と(有)山口畜産を見学させて頂きました。

福祉施設である最上ふれあい学園では、職員と利用者さんとの関わり方やその際に大切にしていることなど、山口畜産では、肉牛の育て方や食材になるまでの工程などをお聞きすることができ、大変貴重な経験をさせて頂きました。

また、旧満沢小学校をリノベーションした「たらふく工房」で昼食を食べ、生徒達も大満足だったようです。訪問させて頂いた企業や施設の皆さま、ありがとうございました。



5 山形のスペシャリストに聞くトップセミナー

10月22日(木)。毎日新聞の日高記者をお招きして標記トップセミナーを実施しました。

何度挫折しても自らを奮い立たせ意思を貫いて夢を叶えた喜びや、自分の努力だけではどうしようもなかった時に会った恩人の有難さなどにも触れて頂きながら、仕事内容や社会人の厳しさ、充実感等将来生徒達が体感するであろうことについて丁寧にお話頂き、皆真剣な眼差しで拝聴していました。

改めて自分の在り方や生き方について考えるきっかけになったのではないのでしょうか。



6 全国高等学校小規模校サミットに参加



第3回全国高等学校小規模校サミット（オンライン）に生徒会執行部の1年生が参加しました。北海道から沖縄県まで全国各地の高校が集い、多くの高校生と交流できたサミットはとても有意義な経験になったのではないのでしょうか。

生徒達は当日の学校紹介に向けて話し合いを重ね、リハールと資料修正を繰り返しながらサミット開始ギリギリまで準備してきました。キャンパス制を結ぶ新庄北高校（全日制）にも協力して頂きながら円滑な視聴発信に向けて視聴テストを何度も実施するなど、生徒会指導担当も大変苦労していました。

同じような環境で励むたくさんの仲間ができたことはとても大きな財産です。参加した生徒達がその仲間と刺激し合いながら、最上校を担うリーダーとして大いに活躍してくれることを期待しています。

7 「絆プロジェクト」PV撮影会

「絆プロジェクト」の一環でPV撮影会が最上校園庭で開催され、たくさんの方々と触れ合う機会を頂戴しました。ドローンによる空撮や終了後の直会（芋煮会）など楽しい企画が満載で、児童や幼児を世話したり、最上農園で一緒に収穫したりする中、たくさんお褒めの言葉を頂戴した生徒達にとってとても充実した時間だったようです。

お世話頂いた皆様に心より感謝申し上げます。



8 同窓会新役員が選出されました。

同窓会の皆様には最上校教育活動を力強く御支援賜り、職員、生徒一同深く感謝しております。今年度はコロナ禍で総会が中止となりました。評議員会決議案件につきましては本校HPに掲載させて頂いておりますので、ご確認ください。

今年度は役員改選期にあたり、石原会長、柴崎副会長、二戸会長がご勇退され、菅新会長をはじめ新たな役員の方々が選出されました。ご勇退される皆様からは顧問就任を御快諾頂いております。今後とも末永く御支援賜りますようお願い申し上げます。

9 最上校農園感謝祭

2年生が最上校農園で育てた里芋やネギを使って芋煮会をしました。調理方法を事前に調べた甲斐もあり、効率よく調理することができました。生徒が手塩に掛けて育てた野菜や里芋の味はとても美味しく、笑顔溢れる時間になりました。

近隣児童に「ねぎ収穫体験」をさせてあげるなど、商工会の皆様は昨年整備して頂いた最上農園は多方面で有効活用されています。



10 最上校HPでお楽しみください。

コロナ禍で社会全体に疲弊感が生じ、SNSの重要性が一層高まる中、これまで生徒職員あげて本HPの充実に注力したことを改めて高く評価して頂いております。

引き続き、ほぼリアルタイムで発信してまいりますので、生徒達の元気な姿を是非ご覧になりお楽しみください。

<http://www.shinjokita-h-b.ed.jp>



<http://www.shinjokita-h-b.ed.jp>

11 お勧めの本

「日没」 桐野夏生 著

昨日まで疑いもしなかった自由が霧散した。マツは立ち向かうのか、崩れていくのか。終わりの見えない軟禁の悪夢。更生との孤独な闘いの行く末は――。

「#塚森裕太がログアウトしたら」 浅原ナオト 著

顔も頭も性格も超ハイスペックなバスケット部のエースで、学校中の人気者、塚森裕太が突然力ミングアウトした。その事実を受け取った人々に吹き荒れる心の中の嵐。“なんかさ勝てると思ったんだよ”という塚森の真意にあるものは？

「向日葵を手折る」 彩坂美月 著

山形のある集落で向日葵の花が、何者かに全て切り落とされる事件が起きる。烈(はげ)しくも切ない青春ミステリ。



『 今後の予定 』

【 12 月 】

7 月 保健指導(3 年生)
10 木 進路ガイダンス
16 水 キャンパス交流事業
17 木 進路特別授業
24 木 朝学習テスト
25 金 2 学期終業式

冬季休業(12/26~1/6)

【 1 月 】

7 木 3 学期始業式
課題テスト(~8)
11 月 成人の日
14 木 進路報告会
27 木 学年末試験(3 年)
(~29)

28 金 幹事検定②

【 2 月 】

5 金 除雪ボランティア
10 水 3 年生登校日
12 金 スキー授業
19 金 スキー授業
22 月 3 年生登校日
25 木 学校評議員会②

【編集者コラム】・・・新型コロナウイルス感染症との闘い⑤・・・

某中学校から1年生にお話する機会を頂き、特に期待することやあり方について自問した際、「他者の良い所を見つける力を身に着けること」の必要性に行きつき、自分自身が反省する機会にもなりました。

過日、「いじめの認知件数は大幅に減少、一方、ネットを介したいじめが増加傾向」という発表がありました。コロナに係るいじめも散見され、昨今悪口を言っていることを自覚できない子どもが増えているようにも感じられます。経験上、悪口を言っても報われることはありません。他者の良い所を見つけながら穏やかに暮らした方が幸せなようです。With コロナの時代だからこそ、生徒諸君にもその力を一層高めつつ豊かな社会の構成員になって欲しいと願うばかりです。(文責 教頭酒井)